

「空港運営に関する有識者懇談会」の設置について

1. 設置の経緯

本年7月29日に、国の「空港運営のあり方に関する検討会報告書」が取りまとめられ、国は、本報告書を踏まえ、来年夏頃までに、「空港経営改革の実行方針」を策定することとされております。

こうした国の動きを受け、本道における空港運営のあり方について、道として考え方を整理するため、今回、「空港運営に関する有識者懇談会」を設置することとしたものです。

2. ご議論頂きたい事項

国の検討会報告書においては、国管理空港について、空港運営の見直しを通じて、空港の魅力を向上させ、便数の拡大や利用者の増加、さらには、地域の雇用の拡大、経済の活性化につなげることを目指すとともに、空港経営の抜本的な効率化を図ることなどにより、空港経営に伴う赤字の縮小・解消などを行い、国民負担を軽減させることを目指すべき方向性として示しております。

本懇談会においては、本道の航空ネットワーク機能などを低下させない観点から、国管理空港における空港運営の見直しの方向性やその具体的な手法に係る課題なども含め、道内空港のあるべき姿について、ご議論していただきたいと考えております。